

## 実用化事例

# 画像処理によるメータ自動読み取り装置の製品化

【相手先企業】 インターソシオシステム 株式会社

### 【研究目的】

化学プラント等には当初設置された電気の計測装置では計測不可能な部分について、メータを後付で設置し監視する場合があります。また、監視方法としては現場での直読みの他に、メータをカメラで映し、遠隔地で監視などしています。

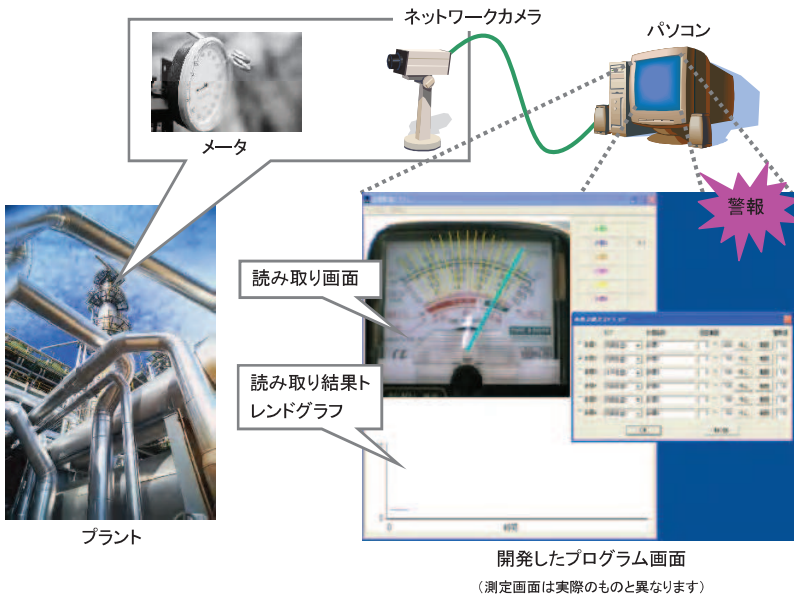
本研究では、設置された監視用メータを画像処理により自動的に読み取るシステムの開発を行い、具体的な事例について課題解決するソフトウェア開発を目的としました。

### 【研究内容】

まず、事例対象となるプラントのメータ動画像を用いて自動読み取りの画像処理プログラムを工業技術センターが作成しました。その後、当該プラントではネットワークカメラによりブラウザに画像を表示するシステムを採用する傾向にあることから、インターソシオシステムにて、読み取り結果による警報発生やデータ記録、表示画面などをブラウザで閲覧可能なソフトウェアを製作しました。

### 【結 果】

メータ読み取り画像処理の中核部分については、回転軸からの明るさ積算を基本原理として実現しました。また、ブラウザでの閲覧は下図のとおり、ネットワークカメラからの連続的な静止画像での自動読み取り機能、設定値メニュー等作成し製品化しました。



基礎となった事業 平成19年度 オンリーワン技術開発支援事業（共同研究）

現在の担当部門 技術基盤部門 部門長 富長 博 tel : 029-293-8575